

包括連携協定企画展示

経済都市と世界をつなぐ

大阪税関

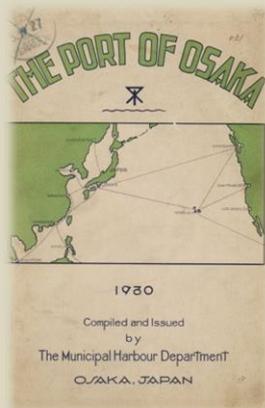


「大正9年の大阪税関本関庁舎」

税関とは、輸出入貨物の通関、密輸の取締りなどを行う国の行政機関で、貿易の拠点である大阪港に大阪税関があります。本学と包括連携協定を結ぶ大阪税関は、今年8月に開設150周年を迎えました。

今回は、学情センターの関文庫所蔵の資料を中心に「東洋のマンチェスター」と謳われた大大阪時代の税関に関する展示です。

※関文庫＝大大阪時代の市長、関一氏の蔵書で、都市行政、都市問題、都市政策に関する資料です。



展示期間：10月2日(月)～10月31日(火)

平日：8:30-22:00、土曜：10:00-19:00、日曜：10:00-17:00

展示場所：学情センター2F 企画展示コーナー